

日本の教育を変え 「生きる力」を育む 「延岡こども未来創造機構」 にご支援ください！



延岡こども未来創造機構とは？

- 多様化が進む現代においては、答えのない問題に直面することが多く、自らの力でよりよく解決していく「生きる力」を育むことが肝要です。一方で、教育分野や地域の担い手不足、共働き家庭の増加などにより、学校・家庭・地域だけではこれらの課題を解決することが難しい状況にあります。
- 延岡市では、学校・家庭・地域に次ぐ第4の存在として「延岡こども未来創造機構」を設立し、自然豊かなものづくりのまちであり、多くのトップアスリートを生むアスリートタウンである延岡ならではの特色を活かした「生きる力」を育む教育を進めています。

「遊びと学び」×「共育」×「体験」＝「生きる力」を育む新たな教育

「生きる力」を育む機構の取組 「遊びと学び」 「共育」 「体験」

■MISSION ① 「遊びと学び」

東京学芸大学や慶応義塾大学と連携し、グラフの読み方などデータサイエンスを楽しく学ぶ「STEAMワークショップ」や「高校生向け論理コミュニケーション講座」などにより、課題解決に向けて主体的に学ぶ力や自分の考えを相手にわかりやすく伝える力を育む取組を展開してきました。

また、新たに、デザイン思考を学ぶ「デザインスクール」や身近な社会課題を探究する「STEAMラボ」を開催し、自分自身の発想で、よりよい生活や社会にしていけるための価値を創り出す力を育みます。

■MISSION ② 「共育」

市内の学校で、東京学芸大学の学生が企画・実施するワークショップを開催し、子どもと学生が互いに学びあえる場を創出することで「他者と関わりながら学ぶ協働性」や「子どもたちの自己肯定感」等を育みます。

■MISSION ③ 「体験」

延岡市の恵まれた自然環境を活かし、植物学習会など様々なアウトドア体験を行う「自然体験ワークショップ」を通じて、感動や他者と共感する中で「生きる力」や「地域愛・地球愛」を育みます。

また、外国人と様々な活動を行う「イングリッシュキャンプ」を通じて、活動を通じたコミュニケーションの中で生きた英語を学びます。



寄附金の使途

企業様からの企業版ふるさと納税によるご支援を活用し、「延岡こども未来創造機構」の行う教育プログラムをさらに充実させることで、「なんで?」「これって面白いかも!」という子どもたちが本来持つ創造性やワクワクする感覚をさらに引き出していきます。

寄附の特典

市HP等の広報媒体でのご紹介、感謝状の贈呈、寄附活用事業に関する実績報告会（意見交換会、現地視察等）の実施、紺綬褒章への推薦など寄附企業様のご意向を踏まえた上で実施いたします。